目 次

序 序文 例言 凡例

第1章	ま 調査の経緯		
第1節	調査に至る経緯	(湯村)	1
第2節	調査の経過と方法	(湯村)	2
第3節	調査体制	(湯村)	4
~~ ~ ÷			
第2章	置 遺跡の位置と環境		
第1節	地理的環境		5
第2節	歴史的環境	(湯村・淺田)	5
体 つ エ	- 神木の代田		
	置 調査の成果		
第1節	遺跡の立地と層序		11
第2節	縄文時代の調査成果		13
第3節	弥生時代の調査成果) () 概要		14 14
(2			14
-) 土坑		31
)遺構外出土遺物 		42
			47
(1)概要	(湯村)	47
(2) 竪穴住居跡	(湯村)	48
)溝		49
)土坑		50
)遺構外出土遺物		51
	古代・中世の調査成果) 概要		53 53
)掘立柱建物跡		53
)溝		54
) 1 1		72
(5)遺構外出土遺物	(小口)	81
第6節	時期不明遺構の調査成果		81
(1)概要	(湯村)	81
(2) 土坑	(湯村)	81
第7節	鍛冶関連遺構の調査成果		88
(1)概要	(小口)	88
)調査の経過と方法		88 89
()) 鍛冶炉	(小口)	91
(5) 土坑	(小口)	98
(6) 鍛冶関連遺物	(小口)	105
第8節) 鍛冶関連遺物 	(小口)	133
第4章	重 自然科学分析の成果		
第1節	南原千軒遺跡出土鍛冶関連遺物の金属学的調査…(文化財調査コンサルタ	7ント株式会社)	150
第2節	南原千軒遺跡における環境考古学分析(奈良教育大	学 金原 正明)	207
第5章	重 総 括		
第1節	時代別に見た南原千軒遺跡の様相 南原千軒遺跡における鉄・鉄哭生産の様相	(湯村・小口)	220
第2節	南原千軒遺跡における鉄・鉄哭生産の様相		222